

# 品質維持？

## 黙々と続くチェック作業

古本屋の仕事は買取り、値付け、品出しというのが基本の流れです。これらの作業の間に入ってくる重要なものが中身のチェックです。このチェックという作業はなかなかどうして一筋縄でいかないことも多い。まずはサッと目を通す、この時に書込みなどが見つければまず順調。やっかいなのはちらっと目を掠めていった書込みだ。あった、と思ってもページをめくる手は急には止まらない。その後何度見返しても見つからない、確かにこの目で見たはずなのに：気のせいだったのか、もしくはあまりに見すぎて幻を見てしまったのか、悶々と本と格闘すること十数分。あきらめてとりあえず別の作業をしてから改めてチェックしてみると、

これがあっさり見つかったりするから不思議である。本の神様のいたずらなのか、単に疲れていただけなのか。全集のチェックはより慎重になる。なぜなら、20冊揃の全集の20巻目に書込みを見つけてしまった時の精神的ダメージはかなり大きいからだ。これまでの経験から全集の1

冊だけに書込みをするというケースはあまりないので、おそらく他の巻にもあるはず。おそろのおそろ10巻を手にとつて慎重にページをめくっていきと：やはりあった、先ほど見逃したであろう鉛筆の書込みが。この瞬間、ここまで順調に進んできたのに、「スタートに戻る」のマスに止まってしまった双六のように、敗北感に打ちのめされる。そして自分の迂闊さとうんざりしながら、ただ黙々とチェックをやり直すというのを何度繰り返してきたことか。

しかしそうして店頭へ送り出した本を「良い本に出会えたよ」とお客様に笑顔でお買い上げいただき、もやもやした気分も一気に晴れてしまいます。

最後になりましたが、これまで出会ったすべてのお客様には感謝の気持ちでいっぱいですが、本に関することはもちろんですが、それ以外にも興味深く楽しいお話をたくさん聞いていただいたのは忘れられません。本当にありがとうございます。竹内良枝

# ロマンは存在した

この文章を書くために過去に自分がえぼくに書いたものを読み返していたのですが、いやあ記憶って思っている以上にあいまいですね。もっと昔に書いたはずと思っていたものがわりと最近だったり。とはいえ5年前を最近と思うのも我ながらどうかと思います。が：

にしてもあちこちタイムトリップしながら他のスタッフたちが書いたものを読み返すのは楽しかったです。WEBでも読めますのでみなさんもお時間ある時にぜひ：！

2010年1月1日号にわ

# 古書は天使か妖怪か

20年くらい前のこと。遠方に住む友人から、さっき読んだ本がものすごくよかったからぜひとも読むように、と電話がありました。タイトルやら著者名やら聞いたのですが、どうやら絶版らしく古本屋で購入したもよう。今度会う時にでも持ってきてよという通話を終えました。翌日仕事(書店ではありません)に行くと、前日読めといわれた本を小脇に抱えて歩いている人が。誰だか知らないけど同じ会社の人っぽかったので「その本読みたい！」と思わず声をかけました。それが私の現在の同居人。出会いというのは不思議です。

図書館には天使がいるらしいです。古本にも妖怪かなに

たくし、「かつて自分のものだった本に出逢ってみたい。(中略)いろいろな人の手を渡りもしかしたら海も渡り、その果てにまた私が手に取ることができたならなんて書いておりました。それとはちょっと違う話だけれどもびっくりすることがあったので、後日談としてお伝えしてみますね。

時はたしか昨年つまり2014年(これまたあいまいな記憶：)ひさびさに会った友人が一枚の紙を渡してくれました。それはレシート。八重洲古書館の。そこにわたしの名前が。初代八重洲古書館時代

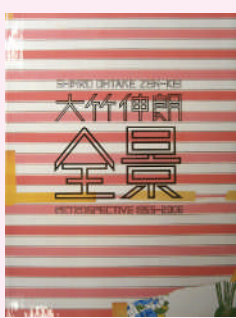
かが憑いているのでは、と思うことがあります。必要としている方の前に、絶妙なタイミングでばわんと現れる瞬間を八重洲で何度も目撃しました。お問い合わせをいただいた本が数分前に入荷した山のなかであり「在庫あります！先程入ったばかりです」とか。けっこうポイントです。「いつもは通らない道なのに、気まぐれにこちらを歩いてみたら長年探し続けていた本が：」昨日読んだ本にこの人(著者)のことが書いてあって、調べたいと思っていたところ」と突然の出会いをお話ししてくださるお客さまもいらっしゃいました。

古書の「天使」でなくて「妖怪」といったのは、少々性格が悪い

## 高田のお薦め本



田辺茂一 草稿-八重洲南口-ペン書 200字詰原稿用紙 新潮社刊六十九の非-もい ちの遺作集-昭57掲載 70枚 40,000円



大竹伸朗 全景 1955-2006 湯浅学 戴前知子 岡村恵子 大竹伸朗 全景 展実行委員会 グラムブックス 函 CD 2枚付 輸送箱欠 平19 1冊 7,500円



現代図案カット大集成 辻克己編 浩文社 5版 函 小口 表紙裏表紙シミ 函ヤケシミ (B5判) 昭10 1冊 4,000円

(2007年夏まで)はレシートにレジ担当者名前が入っていたのです。なんと友人が長野の古書店で買った本にはさまつていたそう。自分の本ではないけれど自分が見つけてきたわけでもないけれど、ふれた本が旅立って、ひとりあるいは何人かの手をへてまた近くに帰ってきた軌跡を垣間みながらしてしみりしてしまいました。可愛い子よ、お帰り！

ふたたび時をさかのぼって2006年。「可愛い子には旅をさせよ。いつか旅立つ日が来ますように。そう思いながら本に触れる。」と書いたわたしがいました。

ほんとうに忘れっぽいわたしは5年前に「自分のものだった

本に出逢ってみたい」と書いたことすら忘れていました。でもその文章を読んだ友人が覚えてくれて「あの時の」とレシートを渡してくれたのです。ロマンは本人の手を離れてそうやって誰かに伝わることもあるのですね。

思えば本は誰かになにかを伝え、伝え続けるためのもの。その存在がすでにロマンだということにはたと気づきません。紙に文字が残るっていいですよ。ロマンだけではご飯は食べていけないけど、時にはロマンにひたつたっていいじゃない。そのお手伝いが少しでもできたのだとしたらうれしいのです。

ありがとうございます。高田敦子

## 猪爪のお薦め本



なんじゃもんじゃ 薩摩治郎八美和書院 初カ 力 補 少 汚 補 修 有 裏 見 返 補 修 昭31 1冊 5,000円



妙好人 浅原才市集 鈴木 函 2刷 春秋社 2刷 木大拙編 春秋社 2刷 少ヤケシミ 菊判(A5判) 昭46 1冊 7,000円



村山槐多全集 匠秀 夫 海野弘他 朝日新聞社 初 函 ヤケ 天極少シミ 函イミ 昭58 1冊 9,000円



剣星 嵐寛壽郎-私家版- 御園京平編著刊カバ- 調査 写真協力=東京国立近代美術館フィルムセンター・東映太秦映画村映像文化センター-みそのコレクション A5判 平6 1冊 6,000円

猪爪奈美恵